

卸・小売  
知 精  
正

# 株式会社 フレッセイ

障害のある方が自立した生活を送れるように



## 社員の1日のスケジュール

障害のある社員32名のうち、知的障害のある石井さんの仕事の様子を紹介します。

- 8:30 ● 出社**  
朝礼を行い、その日の業務内容を確認します。
- 作業開始**  
売り場の商品を確認し、必要に応じて品出しを行います。お客様の近くを通るときは、元気なあいさつを心掛けています。
- 12:00 ● 昼食**  
みんなと一緒に談笑しながら昼食をとります。
- 13:00 ● 作業再開**  
午前中の作業の続きや、店舗の清掃作業などを行います。分からないことがあればすぐにフォローしてもらえるため、とても安心して業務に打ち込めています。
- 15:30 ● 退社**  
日報を提出して退社します。



■商品の品出し  
売り切れなどにより、店頭で不足している商品の品出しを行います。



■商品の陳列  
店頭に並ぶ商品を確認し、必要に応じて陳列を行います。

## 社員の声



石井 隆之さん  
(入社：平成14年4月)

### 「ありがとう」と言われるのが嬉しいです

#### ・仕事内容

商品の品出しを担当しています。常に店内とバックヤードを行き来するなど動き回っているので、来店されたお客様の近くを通る際は、元気良くあいさつするように心掛けています。

#### ・仕事に対する思い

最初に教えていただいたことは「笑顔で仕事をする」ことです。直接、お客様の対応をすることは少ないのですが、店内で品出しをする時などは、お客様の目に触れる状態であるため、常に笑顔を意識しています。落ち込んだような、暗い顔をして作業をしているお客様に「障害のある方は暗い方が多い」というイメージを持たれてしまうと思うので、できる限り笑顔で仕事に取り組んでいます。お客様に「障害のある方でも仕事ができる、元気にあいさつができる」と思っていたら嬉しいです。

#### ・就職を考えている障害のある方へ

笑顔で元よくあいさつができることが大切です。最初の面接や実習などで元気なあいさつができれば、それだけで「この人はあいさつができる」と企業に対するアピールになり、採用されやすくなると思います。



■鶏ささみの筋取り作業  
食品加工工場の現場では、複数人でグループを構成し、流れ作業で鶏ささみの筋取りを行います。

## 雇用に際しての取り組み

### 経験を積ませる

お客様からの「ありがとう」の声が、仕事をする「喜び」であると感じてもらうことにより、仕事を覚えるスピードが早まると考えています。そのため、お客様からの問い合わせ頻度の高い商品と売り場の位置を教え、問い合わせの際には、彼に売り場までお客様を案内させ、「ありがとう」と言われる経験を積ませるようにしています。



### 他社の障害者雇用の現場を見学する

障害者雇用を始めるに当たり、障害のある方を雇用している食品加工の工場を複数社見学し、当社で障害のある社員にどのような仕事を任せたら良いか検討しました。騒音の中で黙々と行うトレイの選別作業や、目も開けられないような状況の中で玉ねぎをカットする現場など、障害のない社員が大変な現場でも集中して作業を続けている姿を見て、当社でも任せられる仕事があると感じることができました。



### 仕事を覚えやすい環境を

障害のある社員に仕事を教える際に、口頭での説明や実際にやってみせるだけでは理解できないこともあります。当社の業務の一つに、鶏ささみの筋を取ってトレイに配置する仕事がありますが、最初は配置する向きを理解してもらえませんでした。しかし、完成見本を目の前に配置し、彼らと一緒に確認しながら教えることにより、正しい配置を理解し、現在では一人でも作業を行えるようになっています。



### 社員の間に壁をつくらせない

障害のある方に慣れていない社員もいるので、現場の社員を対象に、障害特性に係る説明会を開催しています。また、障害のある社員が仕事に困ってもすぐにフォローができるように、面倒見の良い社員や年配の社員を障害のある社員と一緒に働く職場に配属するなど、障害のある社員の働きやすい職場環境を整えています。



## 事業内容

株式会社フレッセイは、昭和25年に株式会社松清本店として創業し、昭和33年に北関東に初めてのスーパーマーケット中央店をオープンしました。現在では群馬県・栃木県・埼玉県で地域密着型のスーパーマーケットを49店舗展開しています。全国チェーンのスーパーに劣らない規模を活かし、毎日の暮らしに欠かせない食品や日用品を提供しています。



## 障害のある社員の業務内容

- ・品出し業務
- ・食品加工業務
- ・盛り付けパック詰め業務



## 障害者雇用を検討される事業所のみならずへ

### 特性に合わせた業務を創出することが大切だと思います



人事総務部長  
星野 浩克さん

#### 仕事を創出する

複雑な機械の操作や、システムの開発など、企業の業務内容によっては、障害のある方に仕事を任せられないと考えてしまうかもしれません。しかし、自社の業務を改めて見直し、工程を一つ一つ洗い出すことにより、障害のある方が得意とする単純作業を繰り返す業務を抽出できると思います。抽出した業務を障害のある社員に任せることにより、他の社員の

負担も軽減され、会社全体として業務効率を上げることにつながると思います。

#### できるようになるまで

障害のある社員は障害のない社員より、仕事を覚えてうまく進めていくには時間がかかるため、採用後、すぐには仕事を任せられないと思います。しかし、彼らはほぼ休まずに出社してくれるため、焦らずに仕事を覚えさせられれば必ず戦力になってくれます。

※特例子会社・・・障害のある方の雇用の促進及び安定を図るため、障害のある方の雇用に特別の配慮をして設立した子会社。一定の条件を満たす場合には、雇用率の算定において親会社の一事業所とみなされる。

## 事業所データ

設立 1950年(昭和25年)  
常用労働者数 1962人  
代表者 代表取締役社長 植木 威行  
所在地 〒379-2198 群馬県前橋市 力丸町491-1

TEL:027-265-3111  
URL:www.fressay.co.jp



## 会社概要

昭和25年に株式会社松清本店を設立。以降、県内を中心にスーパーマーケットを49店舗展開しています。

## 障害のある社員の雇用状況

障害のある社員数 32人  
うち重度障害のある社員数 20人

区分	身体	知的	精神
正社員	8人	23人	1人
契約社員			
パート			
アルバイト			